



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 タカチホ
 コード番号 8225 URL <http://www.kk-takachiho.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 知幸
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 渡辺 三千也 TEL 026-221-6677
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	6,287	△6.5	106	△50.0	84	△55.2	50	△54.0
26年3月期第2四半期	6,727	△0.1	213	10.8	189	10.7	109	11.7

（注）包括利益 27年3月期第2四半期 51百万円（△54.1%） 26年3月期第2四半期 111百万円（13.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	8.06	—
26年3月期第2四半期	17.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	7,188	1,613	22.4	257.80
26年3月期	6,960	1,559	22.4	249.17

（参考）自己資本 27年3月期第2四半期 1,613百万円 26年3月期 1,559百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2. 平成27年3月期の配当につきましては、現時点では未定です。配当予想の開示が可能になり次第、速やかに開示いたします。

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,400	3.0	140	32.5	90	54.0	30	—	4.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	7,275,000株	26年3月期	7,275,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,016,811株	26年3月期	1,016,811株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	6,258,189株	26年3月期2Q	6,258,189株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信〔添付資料〕P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融・経済政策等を背景に円高・株安は解消され、企業業績は改善されました。その一方で、個人消費の拡大に対する期待感はあるものの、雇用・所得環境が十分な改善に至っていないこともあり、先行き不透明なまま推移いたしました。

レジャー業界におきましては、円安の影響を受けて一部の観光地で外国人観光客の増加もみられましたが、物価上昇及び税負担感の増加に伴う購買意欲の低下に加え、最盛期である夏季の天候が、たび重なる台風や多雨などの天候不順により、観光客の減少が見られ、みやげ品やアウトドア用品等のレジャー関連商品の販売不振となり厳しい状況になりました。

このような状況のなか、当社グループは、「改革へのチャレンジ」の年度スローガンに基づき、業務の見直し・改善による効率的なシステム化並びに各種データの戦略的分析と共有化に取り組んでまいりましたが、個人消費の低迷等により厳しい売上状況となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,287百万円（前年同四半期比6.5%減）、営業利益は106百万円（前年同四半期比50.0%減）、経常利益は84百万円（前年同四半期比55.2%減）、四半期純利益は50百万円（前年同四半期比54.0%減）となりました。

セグメント別業績は次のとおりであります。

①みやげ卸売事業

みやげ卸売事業は、当社及び当社子会社において地域の特徴を生かした商品開発並びに当社開発のオリジナル商品群の提案による販路拡大を進めてまいりましたが、各観光地天候不順によりトップシーズンの観光客が減少となりました。その結果、売上高は3,798百万円（前年同四半期比5.0%減）となり、営業利益は208百万円（前年同四半期比13.3%減）となりました。

②みやげ小売事業

みやげ小売事業は、当社みやげ小売ブランド店として旬粋店6店を中心に各観光地において直営店を運営しておりますが、やはりシーズン中の悪天候の影響を受け、来店客の減少が見られました。その結果、売上高は932百万円（前年同四半期比15.7%減）となり、営業損失は10百万円（前年同四半期は20百万円の営業利益）となりました。

③みやげ製造事業

みやげ製造事業は、当社や各地の当社子会社及び各観光地の取引先の地域性を生かしたオリジナル商品の開発と提案による積極的な生産活動に努めてまいりましたが、受注が振るわず営業利益は1百万円（前年同四半期比85.1%減）となりました。

④温浴施設事業

温浴施設事業は、一部施設のリニューアル投資を行うとともに経費削減を図りながら、各種イベントの企画・実施等や接客・サービスのレベルアップに努め、各施設の利用客の増加に努めましたが、消費意欲の減退に伴いピーターの減少となりました。その結果、売上高は809百万円（前年同四半期比4.4%減）となり、利益面では燃料価格高騰の影響が大きく現れた結果、営業損失は28百万円（前年同四半期は4百万円の営業利益）となりました。

⑤不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、長野市内の「ショッピングタウンあおぞら」のテナント管理を中心に営んでおります。これらの賃料収入は55百万円（前年同四半期比0.0%減）となり、営業利益は19百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。

⑥アウトドア用品事業

アウトドア用品事業は、シーズンに合わせたユーザー参加型のイベントの企画・開催によりニーズの発掘と購買意欲を喚起してまいりましたが、天候不順により来店客の減少となりました。その結果、売上高は372百万円（前年同四半期比8.7%減）となりましたが、一方利益面では高利益商品の集中販売等により、営業利益は23百万円（前年同四半期比17.9%増）となりました。

⑦その他

その他は、長野市内においてギフト店等の運営が含まれ、催事・イベント等販売活動を積極的に推進してまいりました。その結果、売上高は318百万円（前年同四半期比2.5%増）となり、利益面では販促活動に伴う広告費の増大等により、営業利益は26百万円（前年同四半期比11.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,839百万円となり、前連結会計年度末に比べ301百万円(11.9%)増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が294百万円増加したことによるものであります。固定資産は4,348百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円(1.7%)減少いたしました。これは主に有形固定資産が62百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、7,188百万円となり、前連結会計年度末に比べ228百万円(3.3%)増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は3,592百万円となり、前連結会計年度末に比べ297百万円(9.0%)増加いたしました。これは主に短期借入金が242百万円、支払手形及び買掛金が44百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,983百万円となり、前連結会計年度末に比べ123百万円(5.8%)減少いたしました。これは主に長期借入金が123百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、5,575百万円となり、前連結会計年度末に比べ174百万円(3.2%)増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,613百万円となり、前連結会計年度末に比べ53百万円(3.5%)増加いたしました。これは主に四半期純利益50百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は22.4%(前連結会計年度末は22.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月13日開示の平成26年3月期決算発表時と変更有りません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項は有りません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項は有りません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項は有りません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,026,527	924,763
受取手形及び売掛金	838,847	1,133,362
商品及び製品	506,551	600,093
原材料及び貯蔵品	77,991	81,209
その他	90,989	106,123
貸倒引当金	△2,675	△5,644
流動資産合計	2,538,232	2,839,906
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,261,680	1,212,910
土地	1,005,879	1,005,879
その他(純額)	345,982	332,272
有形固定資産合計	2,613,542	2,551,061
無形固定資産		
無形固定資産合計	120,499	107,641
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,035,055	1,039,203
その他	668,579	668,913
貸倒引当金	△15,477	△17,867
投資その他の資産合計	1,688,158	1,690,249
固定資産合計	4,422,200	4,348,952
資産合計	6,960,433	7,188,858
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	475,736	520,546
短期借入金	2,353,027	2,595,585
未払法人税等	30,232	54,267
賞与引当金	57,741	66,035
返品調整引当金	5,271	5,515
ポイント引当金	10,667	10,994
その他	362,217	339,417
流動負債合計	3,294,893	3,592,361
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	1,419,317	1,295,677
役員退職慰労引当金	61,704	64,204
資産除去債務	330,696	334,293
その他	94,467	88,985

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
固定負債合計	2,106,185	1,983,160
負債合計	5,401,078	5,575,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	708,318	708,318
利益剰余金	46,254	96,706
自己株式	△199,825	△199,825
株主資本合計	1,554,746	1,605,199
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,607	8,138
その他の包括利益累計額合計	4,607	8,138
純資産合計	1,559,354	1,613,337
負債純資産合計	6,960,433	7,188,858

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	6,727,085	6,287,682
売上原価	4,982,645	4,700,732
売上総利益	1,744,439	1,586,950
販売費及び一般管理費	1,530,789	1,480,149
営業利益	213,650	106,800
営業外収益		
受取利息	4,106	4,109
受取配当金	405	439
仕入割引	1,767	1,640
受取事務手数料	4,792	2,276
その他	5,400	5,609
営業外収益合計	16,473	14,075
営業外費用		
支払利息	36,917	35,106
その他	4,042	958
営業外費用合計	40,960	36,064
経常利益	189,163	84,811
特別利益		
固定資産売却益	500	999
受取補償金	—	1,396
特別利益合計	500	2,396
特別損失		
固定資産除却損	1,231	—
特別損失合計	1,231	—
税金等調整前四半期純利益	188,431	87,207
法人税、住民税及び事業税	68,458	50,044
法人税等調整額	10,179	△13,289
法人税等合計	78,638	36,755
少数株主損益調整前四半期純利益	109,793	50,452
四半期純利益	109,793	50,452

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	109,793	50,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,954	3,530
その他の包括利益合計	1,954	3,530
四半期包括利益	111,747	53,982
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,747	53,982
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	188,431	87,207
減価償却費	141,240	138,658
固定資産売却損益 (△は益)	△500	△999
固定資産除却損	1,231	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	229	5,360
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,285	8,293
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	60	244
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	764	327
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,350	2,500
受取利息及び受取配当金	△4,512	△4,548
仕入割引	△1,767	△1,640
支払利息	36,917	35,106
社債発行費	2,969	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△253,313	△294,514
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,883	△96,759
営業保証金の減少額 (△増加額)	3,065	1,741
仕入債務の増減額 (△は減少)	49,339	44,809
未払消費税等の増減額 (△は減少)	15,906	25,475
前受金の増減額 (△は減少)	△786	873
その他の資産の増減額 (△は増加)	11,603	2,296
その他の負債の増減額 (△は減少)	△66,987	△33,225
小計	133,645	△78,793
利息及び配当金の受取額	3,649	2,195
利息の支払額	△36,897	△35,015
法人税等の支払額	△30,441	△27,279
法人税等の還付額	10,844	2,486
営業活動によるキャッシュ・フロー	80,799	△136,407
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△172,000	△172,000
定期預金の払戻による収入	178,000	178,000
有形固定資産の取得による支出	△54,409	△77,968
無形固定資産の取得による支出	△1,832	△2,980
敷金及び保証金の差入による支出	△24,047	△23,481
敷金及び保証金の回収による収入	21,345	19,416
投資有価証券の取得による支出	△3,000	—
その他	500	1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,444	△78,013

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	400,000	400,000
短期借入金の返済による支出	△500,000	△400,000
固定資産に係る割賦債務等の返済による支出	△763	—
長期借入れによる収入	603,445	601,072
長期借入金の返済による支出	△512,825	△482,153
社債の発行による収入	97,030	—
配当金の支払額	△12,420	△261
財務活動によるキャッシュ・フロー	74,465	118,656
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	99,820	△95,764
現金及び現金同等物の期首残高	677,648	786,700
現金及び現金同等物の四半期末残高	777,468	690,936

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事 業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事 業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	3,999,018	1,106,195	—	846,798	55,641	408,131	6,415,785	311,300	6,727,085	—	6,727,085
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	138,361	—	279,920	—	12,000	—	430,282	220,363	650,645	△650,645	—
計	4,137,380	1,106,195	279,920	846,798	67,641	408,131	6,846,067	531,663	7,377,730	△650,645	6,727,085
セグメント 利益	240,820	20,213	8,893	4,754	19,320	19,898	313,901	29,672	343,573	△129,923	213,650

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事 業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事 業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	3,798,698	932,299	—	809,484	55,630	372,616	5,968,729	318,953	6,287,682	—	6,287,682
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	102,150	—	270,547	—	12,050	—	384,747	221,061	605,808	△605,808	—
計	3,900,848	932,299	270,547	809,484	67,680	372,616	6,353,476	540,014	6,893,491	△605,808	6,287,682
セグメント 利益	208,681	△10,561	1,327	△28,226	19,979	23,467	214,668	26,233	240,902	△134,101	106,800

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。